

## 「田村淳さん×福田市長 特別対談動画 ～川崎市は特別市をめざします～」を発売します

本市では、特別市（特別自治市）の実現に向けて、様々な取組を進めています。

このたび、市民の皆さまに、これからの川崎市のあり方を考えるきっかけとしていただくため、タレントの田村淳さんと市長の対談を通じ、**広く市民の皆さまに特別市についてお伝えする動画を作成**しましたので、お知らせします。本動画は、田村淳さんが客観的な立場で、福田市長から本市がめざす特別市や今後の取組などについて、分かりやすく引き出していただいた内容となっています。

### 1 動画の内容

- (1) 現状と課題
- (2) 特別市の実現に向けて
- (3) 川崎市がめざすもの

### 2 作成した動画

- (1) 対談全編版  
前編・後編（各15分程度）
- (2) ダイジェスト版  
全編を要約した動画（6分程度）
- (3) 予告編  
対談についてお知らせする動画（15秒）

### 3 動画を活用した広報

- (1) シンポジウム・出前説明会等の実施  
シンポジウムや町内会・自治会等への出前説明会を開催し、動画を活用して市民の皆さまに周知し、理解度向上・機運醸成を図ります。
- (2) イベント・市内デジタルサイネージ等での放映  
本市のイベントや、アゼリアビジョン、各区役所窓口のデジタルサイネージ等で動画を放映し、認知度の向上を図ります。

<動画（ダイジェスト版）はこちらから御覧ください。>

<https://youtu.be/V7kRL30baV0>



(問合せ先)

川崎市総務企画局都市政策部広域行政担当 高橋

電話 044-200-0057

FAX 044-200-3923

※本資料に掲載している画像は提供可能です。

川崎市長

福田紀彦

田村淳

×

特別対談!

川崎市は  
特別市を  
めざします



川崎市は、川崎をもっと住みやすいまちにするために、特別市（特別自治市）の実現をめざしています。この度、福田市長と田村淳さんが、これからの川崎市について語り合いました。

この動画を通じて  
私たちのまちの未来を  
一緒に考えてみませんか？

田村淳 (タレント)

1973年12月4日生まれ、山口県出身。1993年、ロンドンブーツ1号2号結成。コンビとして活躍する一方、個人でもバラエティ番組に加え、経済・情報番組など多ジャンルの番組に出演。300万人超のフォロワーがいTwitter、YouTube「田村淳のアーシー」の開設、オンラインコミュニティ「田村淳の大人の小学校」を立ち上げるなど、デジタルでの活動も積極的に展開。2019年4月に慶応義塾大学大学院メディアデザイン研究科に入学。2021年3月修了。タレントの枠を超えて活躍の場を広げている。

配信中

福田市長と田村淳さんの  
対談動画はこちら



川崎市は  
特別市を  
めざします



川崎市 YouTube



<https://youtu.be/V7kRL3ObaV0>



川崎市 総務企画局 都市政策部  
地方分権・特別自治市推進担当  
〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1番地



044-200-0057



044-200-3798



17tihobu@city.kawasaki.jp

# 特別対談!

## 福田市長 & 田村 淳「川崎市は特別市をめざします」

川崎市がめざす特別市(特別自治市)について、皆さんに知っていただきたいと思います。

まったく新しい自治体の形です。

二重行政って  
どういうこと?

福田市長が

“川崎市が何をめざしているのか?”

田村淳さんに語ります!

特別市ってなに?

皆さんに  
分かりやすく  
お伝えします。



### 特別市(特別自治市)とは

- 川崎市が神奈川県の区域外となる制度です。
- 川崎市が県の機能をすべてもち、権限と財源を市に一本化します。

#### 特別市のイメージ



### 特別市になると、こう変わります。

- **二重行政を解消し、市民サービスが向上**します。  
道府県、指定都市で分かれている業務を統合し、窓口を一本化することで、手続きの簡略化など、市民の利便性が向上します。
- **素早い対応ができるようになります。**  
県を通さず国と直接やり取りすることで、新型コロナウイルス感染症対応や災害対策も二ーズに沿った対応が可能になります。